LINK Smart

もたず、つながる時代へ

株式会社 サイバーリンクス 2024年12月期 第3四半期 決算説明資料

(2024年1月1日~9月30日)

2024年11月12日



INDEX

- 1. エグゼクティブサマリ
- 2.2024年12月期 第3四半期連結決算と通期見通し
- 3. サイバーリンクスについて

※2024年12月期より報告セグメントの区分方法を変更しております。 本資料における2023年12月期の各数値は、新たな区分方法に基づきセグメント毎の売上・利益を計算したものです。 この結果、2023年12月期第3四半期決算説明資料および2023年12月期決算説明資料との間で、一部差異が生じております。 1.エグゼクティブサマリ

売上高

流通の成長、モバイルの高価格端末の売行好調により増収

経常利益

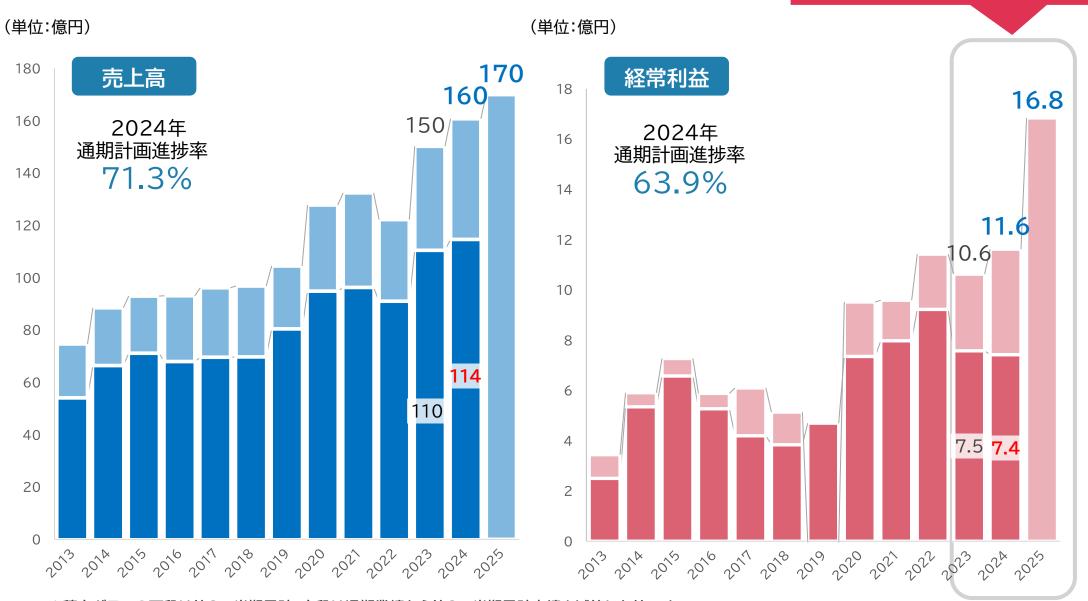
モバイルの回復が寄与したものの 流通の開発体制強化等によりやや減益

(金額単位:億円)	2024年12月期 3Q実績
売上高	114
定常収入	60
経常利益	7.4
売上高経常利益率	6.5%

2023年12月期	対前年同期増減			
3Q実績	金額 %			
110	+4.1 3.8			
57	+2.9 5.2			
7.5	▲0.1 ▲2.0			
6.9%	▲ 0.4pt —			

2024年12月期	進捗率
通期計画	%
160	71.3
79	75.6
11.6	63.9
7.2%	_

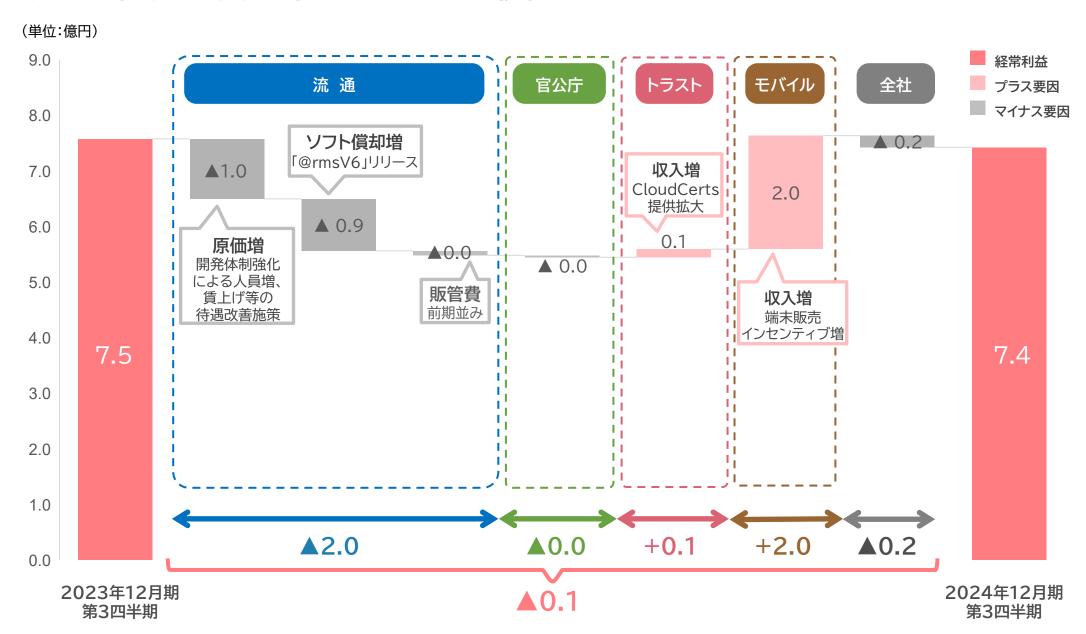
シナジー社取得に係る償却負担 (2.4億円/年)をカバー



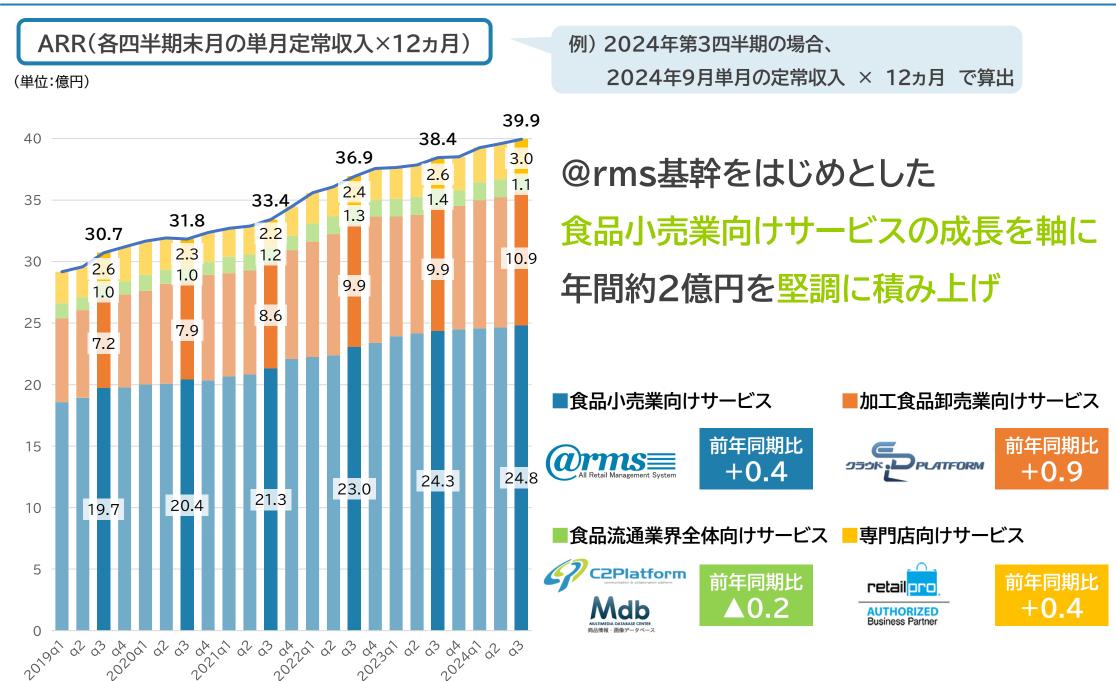
- ※積上グラフの下段は第3四半期累計、上段は通期業績から第3四半期累計実績を減算した値です。
- ※2024年通期は計画、2025年は中期経営計画値です。

2.2024年12月期 第3四半期連結決算と通期見通し

流通の開発力強化等をモバイルの復調がカバー



2. 2024年12月期 第3四半期連結決算と通期見通し 流通クラウド事業 < ARR >



※2020g2については、一部特殊要因により発生した定常収入を調整

2.2024年12月期 第3四半期連結決算と通期見通し 流通クラウド事業



※2024年通期は計画、2025年は中期経営計画値です。

2024年第3四半期累計実績

定常収入積み上げにより増収

- ◆「@rms基幹」の高速処理化等の開発完了 ―→「@rmsV6」リリース(ソフトウェア償却開始)
- ◆「C2Platform」商談支援サービスの卸向け展開
 - →日食協※や大手食品卸数社との実証実験完了 ※一般社団法人日本加工食品卸協会
- ◆SENSY社※のAIエンジンを利用した 「AI自動発注」をリリース(2024年7月~) ※2024年2月より業務提携を開始

2024年通期見通し

成長スピード加速

- ◆「@rmsV6」の提供拡大
 - ・中大規模顧客向け提案注力
 - ・受注済5社への導入進める
- ◆大手食品卸売業での本番稼働目指す
- ◆生鮮EDIリニューアル版
 - ・中大規模顧客より順調に受注獲得
- ◆各種サービスの料金改定(2024年10月~)

2. 2024年12月期 第3四半期連結決算と通期見通し 官公庁クラウド事業



※2024年通期は計画、2025年は中期経営計画値です。

2024年第3四半期累計実績

工事案件減少

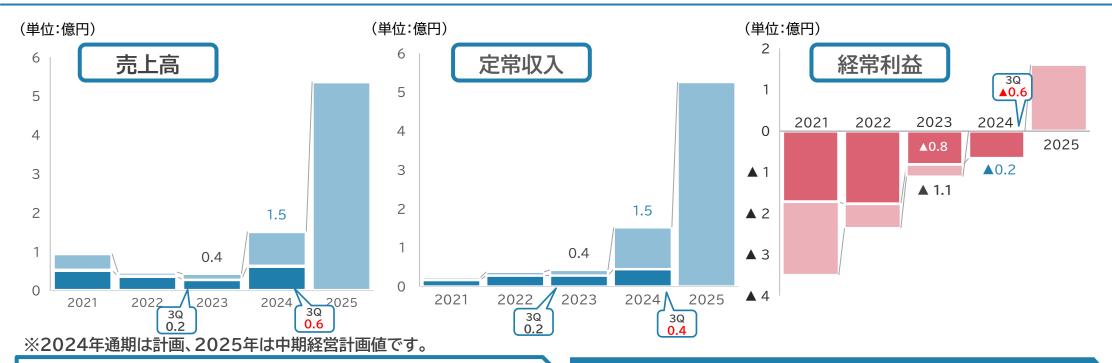
- 一方、自治体DX関連サービスが伸長
- ◆電子認証サービス「マイナサイン」、 三田市等、複数の自治体に採用
- ◆文書管理システム「ActiveCity」の受注好調
- ◆自治体DX展に出展(2024年6月)

2024年通期見通し

自治体DXを推進

- ◆「自治体基幹業務システムの統一・標準化」の対応、「ActiveCity」の拡大等、増収目指す
- ◆「マイナサイン」の全国展開
- ◆M&Aに伴う償却約2.4億円/年は継続
 - ・ソフトウェア償却費約0.7億円/年(2025年終了)
 - ・のれん償却約1.6億円/年(2027年終了)

2.2024年12月期 第3四半期連結決算と通期見通し トラスト事業



2024年第3四半期累計実績

CloudCerts展開により増収

- ◆「CloudCerts」の拡大
- →「デジタル薬剤師資格証」発行開始(2024年3月~) 国家資格保持証明書のデジタル化は国内初
- →近畿大学実施の外国語課外講座の修了証 発行開始(2024年8月~)
- →小規模利用ユーザー向けのスタンダード版 リリース(2024年7月~)、導入工数の削減

2024年通期見通し

多様なユーザー・利用シーン開拓へ

- ◆「CloudCerts」のサービス展開注力
 - →製品保証書での採用に向けたメーカーへの提案
 - →スタンダード版により 小規模利用ユーザーの導入加速

2. 2024年12月期 第3四半期連結決算と通期見通し モバイルネットワーク事業



※2024年通期は計画、2025年は中期経営計画値です。

2024年第3四半期累計実績

2Qに続き回復基調、増収増益 引き続き売上・利益確保に努める

- ▶高価格帯端末の売行が好調
- 端末販売に係るインセンティブ収入が増加

2024年通期見通し

- ▶出張販売等の積極的な営業活動 店舗の効率運営
- ◆法人向け営業を強化し、 DXソリューションの提供等、引き続き取組推進

3.サイバーリンクスについて

ビジネスモデル

食品流通業に特化した「シェアクラウド」

- ◆ 業界に特化したシステムを皆でシェアすることで、 「業界最優良のシステム」を「安価に」提供
- ◆ 2005年にサービス開始

業界とともに改良

「ITコストの削減」と「経営の効率化」を実現

トップシェア

- ◆ 食品卸売業向けEDIサービス 事実上の業界標準
- ◆ 全国食品スーパーの約30%が当社システムを利用



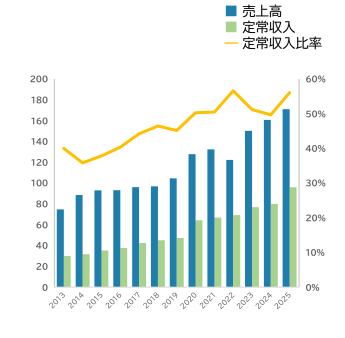
食品流通業界に不可欠な存在

安定経営

◆「定常収入」は76億円(対売上比率51.2%)

※2023年12月期実績

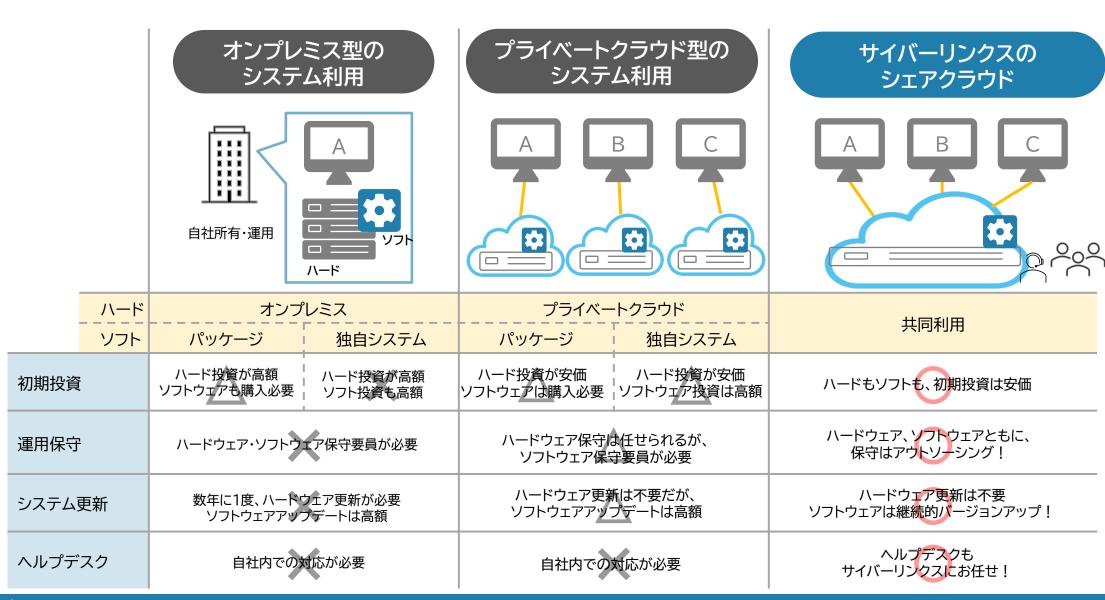
安定的な収入をベースに継続成長



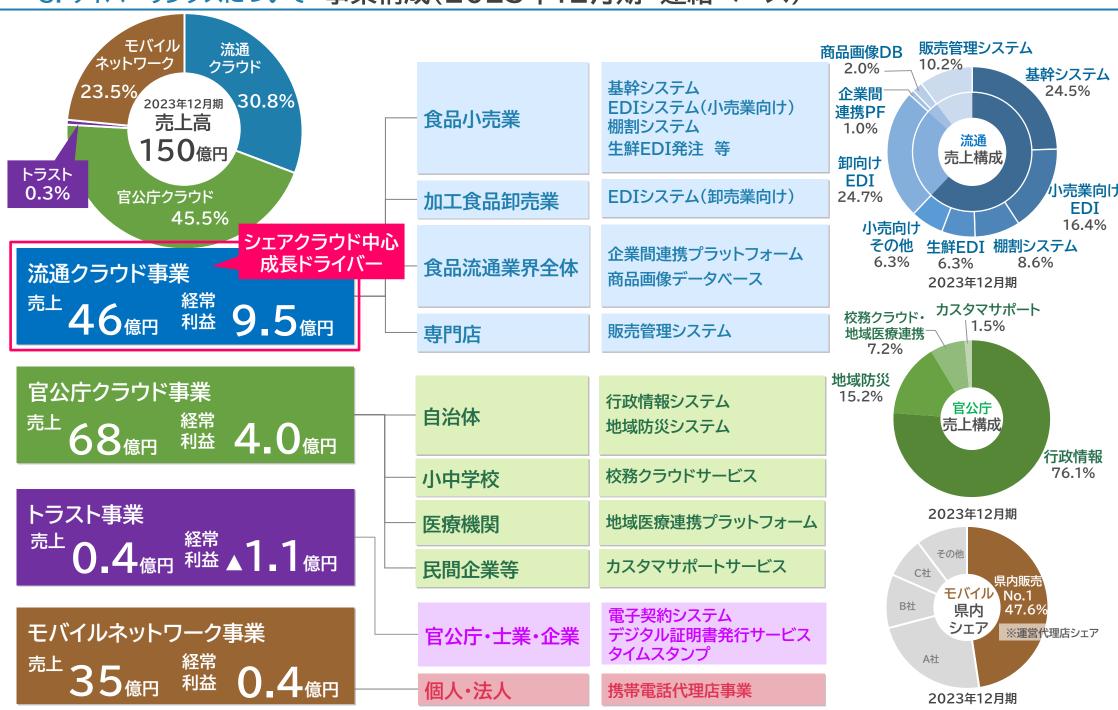
3. サイバーリンクスについて シェアクラウドとは

シェアクラウドとは、

個別企業の機能要求対応型ではなく、「共同利用」により、 業界最優良の機能を安価に提供するビジネスモデルです



3. サイバーリンクスについて 事業構成(2023年12月期 連結ベース)



2005年、日本で初めてクラウド小売基幹サービス「@rms基幹」を投入 周辺サービスのラインナップを順次拡大

食品スーパー向けの主なサービス

サービス名	サービス内容	業界順位 (※当社調べ)
基幹システム CONTINUE All Retail Management System	発注・仕入・在庫・売上管理などの 基幹業務全体をサポート	クラウド 小売基幹系システム No.1
(小売向け)インターネットEDI	受発注をはじめとした 電子データ交換(EDI)をサポート	小売向け インターネットEDI No.1
生鮮発注システム CONTINUE WITH A PARTIE AND A PAR	生鮮食品に特化したEDIサービス 相場変動や市場買付等の生鮮特有の商慣習に対応	生鮮発注システム No.1
棚割システム 下 POWER®	棚割の管理・作業指示・分析により、 マーチャンダイジングの最適化をサポート	棚割システム No.1

3. サイバーリンクスについて 主要サービス 流通クラウド 食品小売業向けクラウド





※標準的な課金体系です。

店舗数の増加 = 定常収入増加



@rms基幹導入店舗*1

中計目標値は p20参照

1,237店 /市場全体 21,000店*2

- *1「@rms基幹」導入店舗数(2024年12月期 第3四半期末時点)
- *2市場全体の店舗数は当社独自に試算した数値

小売からの様々な通信手段による受発注データを卸売業に代わって 一括整理(業界初)する「クラウドEDI-Platform」

卸売業向けクラウドサービス クラウドEDI-Platform 商流額*1
9.8兆円
/市場全体36兆円*2
2024年12月期 第3四半期末時点

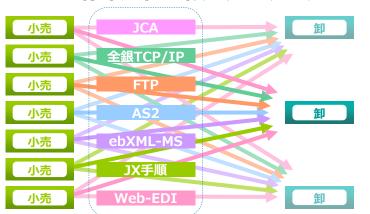
加工食品卸売上高
上位10社中8社に導入
大手メーカーへも導入

- *1クラウドEDI-Platformを利用してお客様が行う受発注金額
- *2市場全体の商流額は当社独自に試算した数値



流通EDI No.1クラウド (卸側EDI処理量)

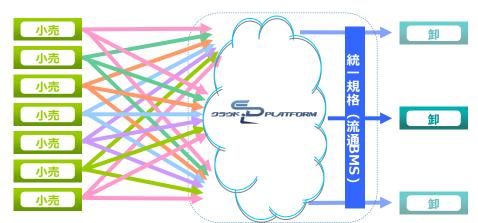
多種多様な通信手段の発注データ



回線種・ 通信手段を 一本化



統一規格(流通BMS)で卸売業に送信



3. サイバーリンクスについて 主要サービス 流通クラウド KPI

(店舗)

食品小売(@rms)	2020年	2024年	2024年	2025年
	実績	2Q実績	3Q実績	計画
KPI: 店舗数 (市場全体: 21,000店舗)	1,205	1,254	1,237 (▲ 17)	1,765

*「@rms基幹」導入店舗数

(兆円)

加工食品卸(EDI-Platform)	2020年	2024年	2024年	2025年
	実績	2Q実績	3Q実績	計画
KPI:商流額 (市場全体:36兆円)	8.7	9.8	9.8 (+0.0)	12.3

*当社サービスを利用して、お客様が行う受発注金額

(ID)

小売・卸・メーカー	2020年	2024年	2024年	2025年
(C2Platform)	実績	2Q実績	3Q実績	計画
KPI:ID数 (市場全体:220,000ID)	0	170	174 (+4)	5,000

小売

@rms基幹システム

卸

EDI-Platform (商流プラットフォーム) メーカー

C2Platform (商談プラットフォーム)

3. サイバーリンクスについて 主要サービス 官公庁クラウド、モバイルネットワーク

官公庁クラウド

大きく進展するデジタル化を、 地方自治体の立場に立ってサポート

自治体

行政情報システム(基幹系・情報系)

- ・自治体情報セキュリティクラウドサービス
- ・情報系システム(文書管理等)
- ・基幹系システム

地域防災システム(防災無線等)

小中学校

校務クラウドサービス(Clarinet)

医療機関

医療連携プラットフォーム 電子カルテ、医療事務システム

モバイルネットワーク

和歌山県内の約半数のドコモショップを 運営する県内最大のNTTドコモ代理店



ドコモショップ岩出店(和歌山県内最大店舗)

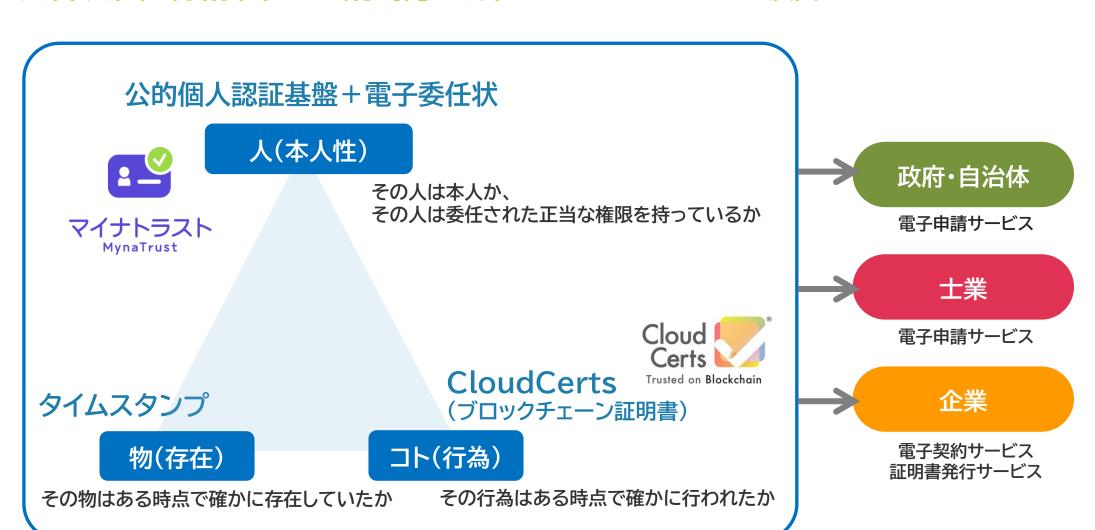


ドコモショップセントラルシティ和歌山店



ドコモショップ田辺店

マイナンバーカードをベースにした「第3のトラスト」を中核的な強みとして、「人(本人性)、物(存在)、コト(行為)」全方位のトラストサービスを展開



3. サイバーリンクスについて その他コンテンツのご案内

シェアードリサーチ

当社の強み、事業環境、業績、近時の取り組みなどを分かりやすく掲載

https://sharedresearch.jp/ja/companies/3683

IRTV

IRRobotics社が運営する動画メディア「IRTV」での動画公開を開始 当社の事業内容やリリース情報等を分かりやすく説明します

社長交代で新体制へ/流通事業の急成長を目指す
https://www.youtube.com/watch?v=uw-6EG6WXo



JapanStockChannel

IRRobotics社が運営する動画メディア「JapanStockChannel」に出演 当社の軌跡、成長性、将来ビジョンを3話構成でご説明します

第1話 戦後にテレビを自力で組み立てた事から始まったストーリー https://youtu.be/WThVNgtZjpM

第2話 急成長のフェーズへ!売上高経常利益率20%の法則! https://youtu.be/eLa CAJj-E

第3話 トランスフォーメーション2025!中期経営計画も計画を上回り推移中! https://youtu.be/J m7hvLLyqU

※動画は見直し前の中期経営計画がベースとなっております。

補足資料

補足資料 2024年12月期 第3四半期連結決算 連結損益計算書

(単位:百万円)

(実績) (実績) (実績) 増減率 通期(計画) 売上高 11,046 11,464 3.8% 16,073 流通クラウド事業 3,377 3,491 3.4% 5,009	生捗率 71.3% 69.7% 65.6%
流通クラウド事業 3,377 3,491 3.4% 5,009	69.7%
官公庁クラウド事業 5,163 4,894 ▲5.2% 7,463	65.6%
トラスト事業 28 62 122.3% 152	41.2%
モバイルネットワーク事業 2,477 3,015 21.7% 3,449	87.4%
定常売上高 5,740 6,038 5.2% 7,988 5	75.6%
流通クラウド事業2,8172,9524.8%4,052	72.9%
官公庁クラウド事業 2,510 2,606 3.9% 3,344 '	78.0%
トラスト事業 28 44 59.1% 152	29.5%
モバイルネットワーク事業 384 433 12.8% 440	98.5%
営業利益 732 735 0.3% 1,155	63.6%
経常利益 757 742 ▲2.0 % 1,162	63.9%
流通クラウド事業 705 495 ▲29.7% 926	53.5%
官公庁クラウド事業 296 293 ▲1.2% 544	53.9%
トラスト事業 ▲82 ▲67 - ▲25	_
モバイルネットワーク事業 2 206 8313.3% 29 7	11.7%
調整額 ▲164 ▲185 — ▲312	_
親会社株主に帰属する当期純利益 228 445 95.3% 714	62.4%
1株当たり四半期純利益 20円48銭 39円91銭 - 64円03銭	

(単位:百万円)

		202 12)	:3年 月末	2024年 9月末			増減要因
		金額	構成比	金額	構成比	増減額	省//5/交回
 - 資	流動資産	6,256	47.9%	5,861	45.9%	▲395	受取手形、売掛金及び契約資産が減少
月	固定資産	6,796	52.1%	6,921	54.1%	124	ソフトウェアの増加
産	資産合計	13,053	100.0%	12,782	100.0%	▲270	
	流動負債	3,295	25.2%	3,006	23.5%	▲289	買掛金の減少
 負 債	固定負債	2,330	17.9%	2,011	15.7%	▲319	返済により長期借入金が減少
・純	負債合計	5,625	43.1%	5,017	39.3%	▲ 608	
資産	純資産合計	7,427	56.9%	7,764	60.7%	337	四半期純利益の積み上がりにより利益剰余 金が増加
	負債純資産合計	13,053	100.0%	12,782	100.0%	▲27 0	

補足資料 2024年12月期 業績見通し 連結損益計算書

(単位:百万円)

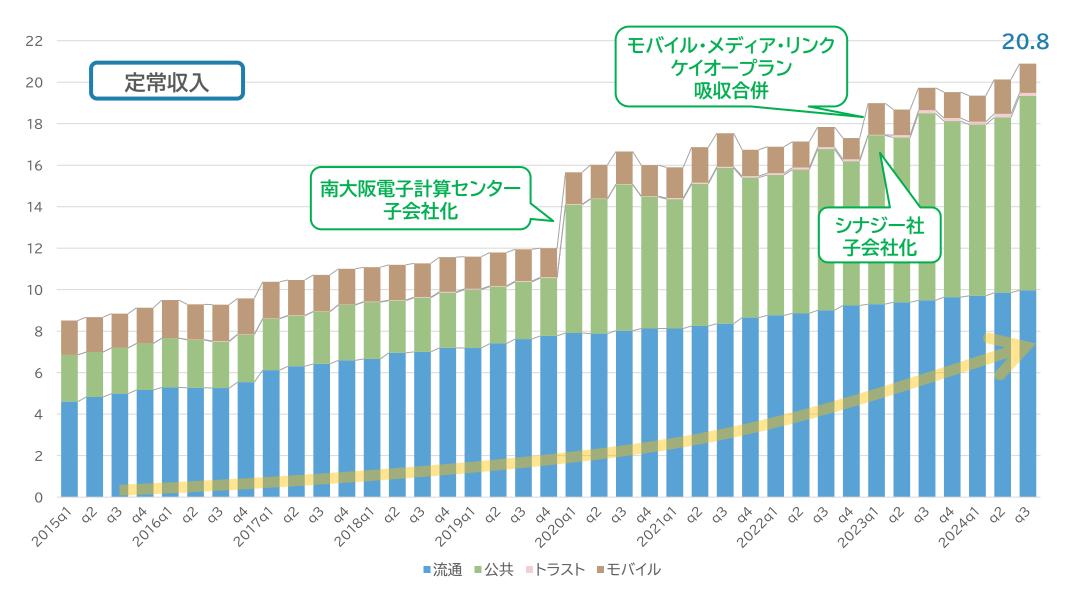
				(手位・ログ)
		2023年12月期	2024年12月期 (※)	前期比
売上高		(実績) 15,023	(見通し) 16,073	增減率 7.0%
	流通クラウド事業	4,622	5,009	8.4%
	官公庁クラウド事業	6,835	7,463	9.2%
		42	152	255.7%
	トラスト事業			
	モバイルネットワーク事業	3,523	3,449	▲2.1%
定常	· 克上高	7,692	7,988	3.8%
	流通クラウド事業	3,781	4,052	7.1%
	官公庁クラウド事業	3,358	3,344	▲0.4%
	トラスト事業	42	152	256.6%
	モバイルネットワーク事業	509	440	▲ 13.6%
営業利益		1,040	1,155	11.0%
経常	刮益	1,062	1,162	9.3%
	流通クラウド事業	958	926	▲3.4%
	官公庁クラウド事業	400	544	35.9%
	トラスト事業	▲ 111	▲ 25	_
	モバイルネットワーク事業	45	29	▲36.5%
	調整額	▲230	▲312	_
親会	社株主に帰属する当期純利益	445	714	60.4%
1株当たり当期純利益		39円95銭	64円03銭	_

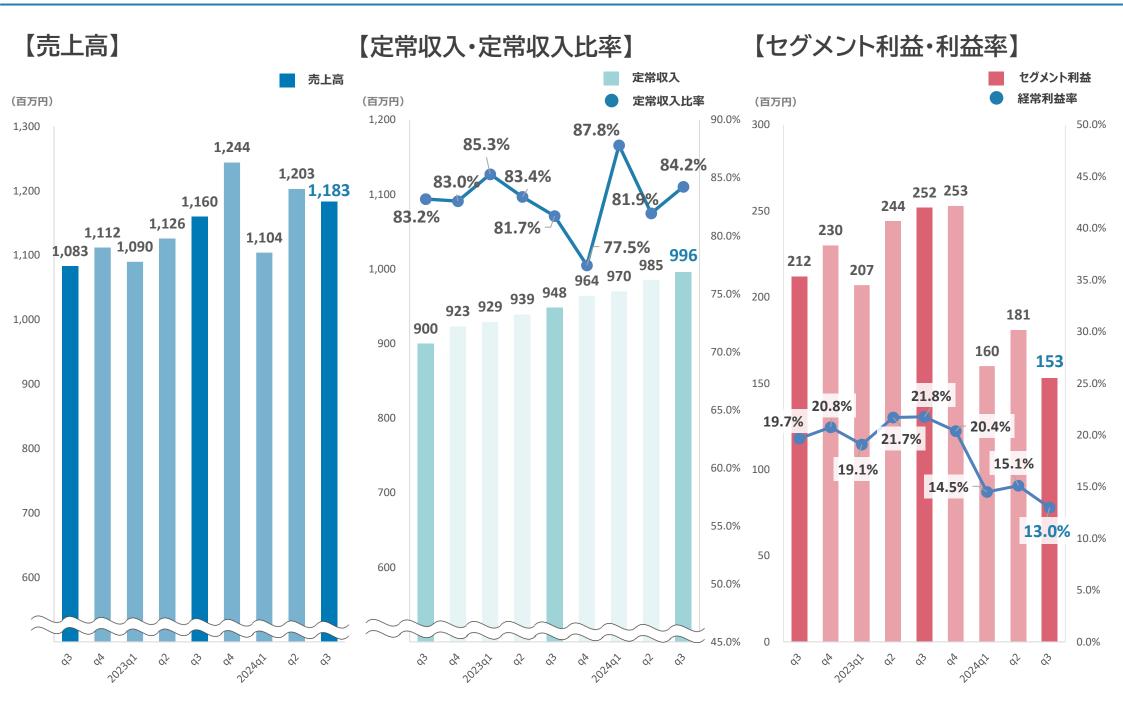
※2024年2月14日に公表した業績予想からの修正はありません



流通クラウド事業を中心に継続的に伸長

(単位:億円)





「@rms基幹」に係る中大規模顧客展開加速に向けた 開発強化実施により、ソフトウェア償却は増加傾向



WiLL makes anything すべては思うことからはじまる—



本資料に関するお問合せ 株式会社サイバーリンクス 経営企画課

https://www.cyber-l.co.jp/inquiry/

■本資料の取り扱いについて

- ・本書には、当社グループに関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに 関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという 保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- ・別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って 表示されています。
- ・当社グループは、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、 開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- ・当社グループ以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。